

平成 26 年度

奈良県の男女共同参画

－「なら男女GENKIプラン」の推進状況
及び市町村における推進状況－

奈良県 健康福祉部 こども・女性局
女性支援課

はじめに

少子・高齢化の進展等社会経済情勢の急速な変化に対応するために、男女があらゆる分野において、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現は、重要かつ緊急な課題です。

奈良県では、平成13年7月に「奈良県男女共同参画推進条例」を制定するとともに、平成14年2月に「なら男女共同参画プラン21（奈良県男女共同参画計画）」を、さらに、平成18年3月には「なら男女GENKI I プラン（奈良県男女共同参画計画【第2次】）」を策定し、男女共同参画施策の総合的かつ計画的な推進に努めているところです。

本書は、「奈良県男女共同参画推進条例」の規定に基づき、「なら男女GENKI I プラン」の推進状況を明らかにするために、プランの基本目標ごとに各部局の男女共同参画関連施策、県内市町村の推進状況等についてとりまとめています。

本年度は、「なら男女GENKI I プラン」の後期5カ年の4年目に入りますが、今後も、プランの最終年に向けて、本書記載の基本施策に関する進捗状況を十分に分析し、男女共同参画への積極的な取組を進めて参りたいと考えています。

本報告によって、県内における男女共同参画の現状や県の施策について理解と認識を深めていただくとともに、行政はもとより、県民・事業者一体となって男女共同参画社会づくりを進めていくための参考資料としてご活用いただければ幸いです。

平成26年12月

奈良県健康福祉部こども・女性局長 上山 幸寛

目 次

第1章 「なら男女GENKIプラン」の推進状況

1 「なら男女GENKIプラン」概要	1
2 計画がめざす男女共同参画社会の姿	2
3 「なら男女GENKIプラン」施策体系	4
4 計画がめざす目標について	10
5 施策体系別 事業の概要	14
基本目標Ⅰ あらゆる分野における意思決定の場への女性の参画	14
〃 Ⅱ 男女が意欲と能力に応じていきいきと働ける環境づくり	19
〃 Ⅲ 男女がともに支えあうライフスタイルの実現	25
〃 Ⅳ 男女の人権の尊重	33
〃 Ⅴ 男女共同参画社会実現に向けた意識づくり	40
6 データでみる奈良県の男女共同参画	43

第2章 市町村における推進状況

1 推進体制等	54
2 相談体制	56
3 女性の登用状況	57

第3章 参考資料

奈良県男女共同参画推進条例	59
奈良県男女共同参画審議会設置要綱	62
奈良県男女共同参画推進本部設置要綱	64
奈良県男女共同参画県民会議設置要綱	67
男女共同参画社会基本法	69
男女共同参画政策のあゆみ	73
平成26年度 女性支援課事業の概要	76
平成26年度 女性センター事業の概要	78
市町村男女共同参画・女性行政担当課（室）一覧	80

第1章 「なら男女GENK! プラン」の推進状況

「なら男女GENKIプラン」概要

計画期間 2006年(平成18年)度～2015年(平成27年)度

計画の性格

- ・男女共同参画社会基本法(第14条)、奈良県男女共同参画推進条例(第9条)に基づく法定計画
- ・奈良県男女共同参画推進条例の基本理念に基づき、県・市町村・企業・民間団体が主体的に取り組み、総合的に推進
- ・(仮称)やまと21世紀ビジョン、国の男女共同参画基本計画(第2次)との整合性を図り策定

計画の基本理念(＝奈良県男女共同参画推進条例の基本理念)

- ◆ 男女の人権の尊重
- ◆ 社会における制度または慣習の配慮
- ◆ 方針の立案・決定の場への共同参画
- ◆ 家庭生活その他の社会生活へ男女が共にかかわること
- ◆ 国際社会における取組を勘案した推進

男女共同参画社会実現に向けた主な課題

職場

- ・法制度は整備されたが、男女とも仕事と家庭等の両立は困難な状況
- ・仕事を中断し一旦家庭に入った女性の「再チャレンジ」(再就職等)の推進が必要

家庭・地域

- ・少子高齢化の進展の中、安心して子どもを生み、育て、高齢者を介護できる環境の整備と男性の家庭生活への参画が必要
- ・核家族化、高齢世帯の増加を踏まえ、コミュニティの活性化のため、男女とも地域活動への積極的な参画推進が必要

女性の人権

- ・DV、セクハラ、性犯罪等女性に対する暴力の根絶への取組が引き続き必要

計画の体系

～県民にわかりやすいように課題を重点化、体系を整理～

基本目標Ⅰ あらゆる分野における意思決定の場への女性の参画

- 1 政策形成・意思形成の場への女性の参画
- 2 女性の人才培养と人材情報の提供

基本目標Ⅱ 男女が意欲と能力に応じて生きいきと働く環境づくり

- 1 男女共同参画の推進に向けた就業環境の整備
- 2 多様な就業形態における条件整備

基本目標Ⅲ 男女がともに支えあうライフスタイルの実現

- 1 ともに支えあう家庭生活の構築
- 2 女性のチャレンジ支援
- 3 地域における男女共同参画の推進

基本目標Ⅳ 男女の人権の尊重

- 1 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 2 生涯を通じた健康保持・増進と女性の身体的特性の尊重
- 3 社会的に不利益な立場にある女性の人権の尊重

基本目標Ⅴ 男女共同参画社会実現に向けた意識づくり

- 1 男女共同参画に関する意識啓発の推進
- 2 男女共同参画を推進する学習の充実

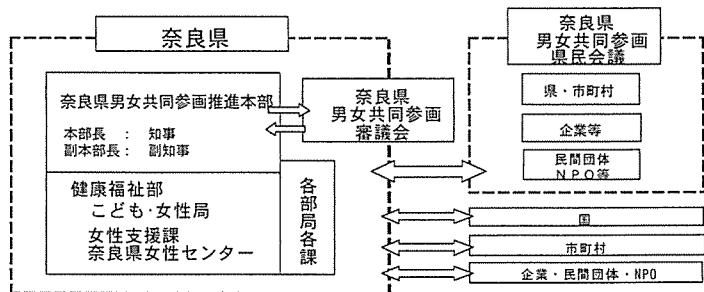
重 点 課 題

- ◎政策形成・意思形成の場への女性の参画の拡大
- ◎女性のチャレンジ支援
- ◎働き方を見直し、男女ともに家庭と仕事・地域活動のバランスがとれた豊かな暮らしに向けた施策の推進
- ◎女性に対するあらゆる暴力の根絶
- ◎男女共同参画についてわかりやすい広報・啓発の推進

計画の推進体制

～推進体制の充実～

- ・奈良県男女共同参画推進本部の機能発揮
- ・奈良県男女共同参画審議会の機能発揮
- ・奈良県女性センターによる男女共同参画の推進
- ・奈良県男女共同参画県民会議の機能充実



男女がお互いに大切なパートナーとして思いやり、ともに心豊かな生活を送ることができる社会の実現

2. 計画がめざす男女共同参画社会の姿

「なら男女 GENKI プラン」がめざす 男女共同参画社会の姿

家庭では...

例えば

- 家庭・家族を大切にし、家事・子育て・介護など、家族で協力しています。
- 家庭と仕事・地域活動のバランスがとれた豊かな暮らしをしています。



働く場では...

例えば

- 男女ともに仕事と家庭等の両立ができ、いきいきと働いています。
- 短時間勤務や在宅勤務など、個人のライフスタイルに応じた働き方が広がっています。



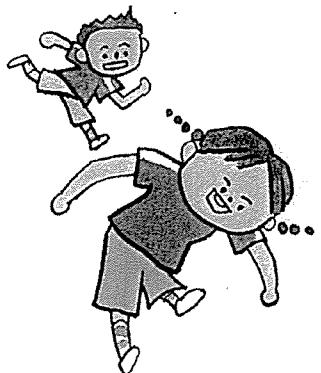
男女共同参画社会とは、男女がお互いに大切なパートナーとして思いやり、ともに心豊かな生活を送ることができる社会です。

「男ならこうあるべき」「女ならこうすべき」といった固定的な決めつけをせず、一人ひとりの個性を尊重し、性別にかかわりなく、個人の能力を十分に発揮することができる社会をめざしています。

学校では...

例えば

- 一人ひとりの個性や能力を伸ばし、社会で活躍できる人材を育てています。
- 職場体験やボランティア活動など体験学習を通して、自立できる社会人として育てています。

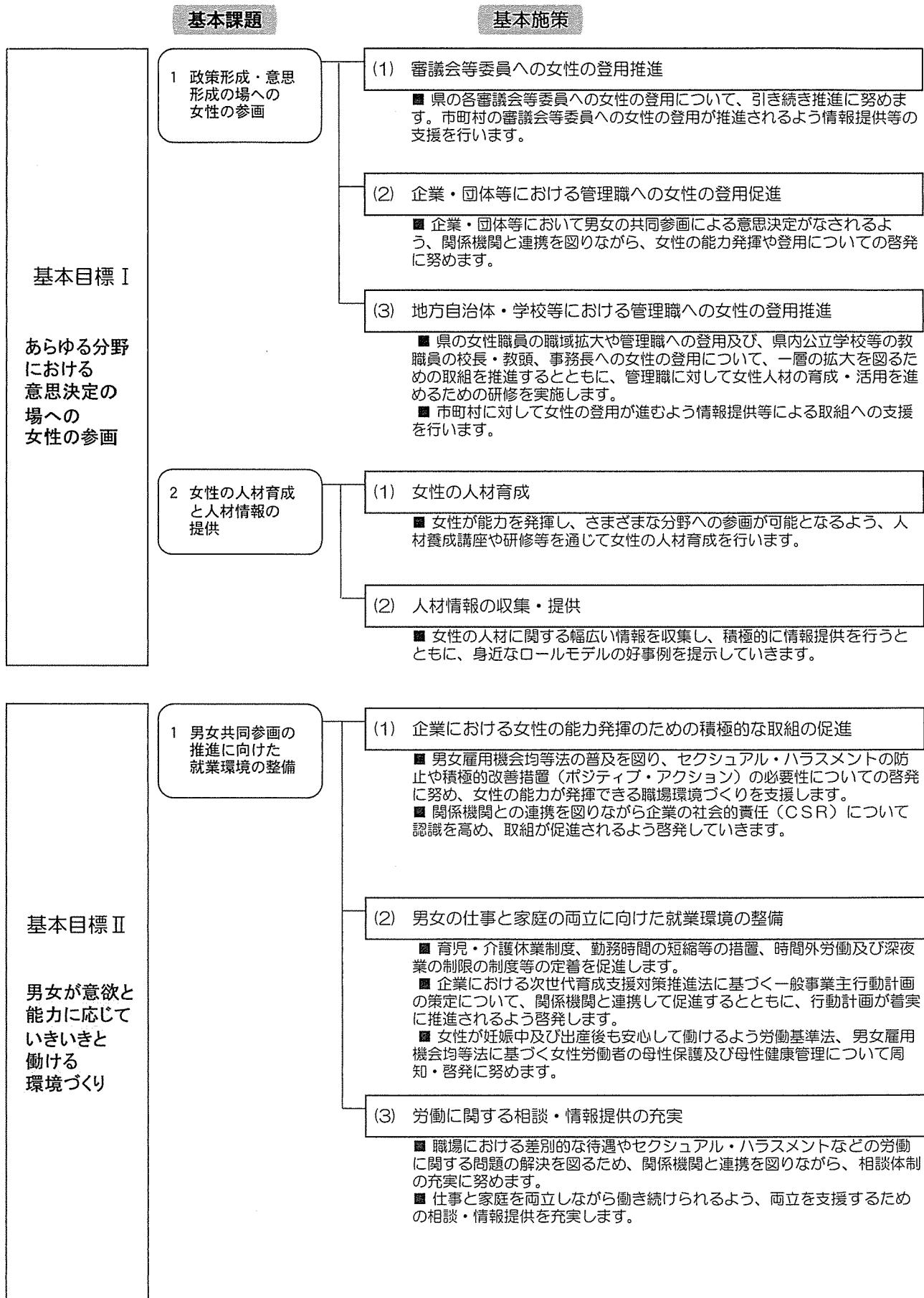


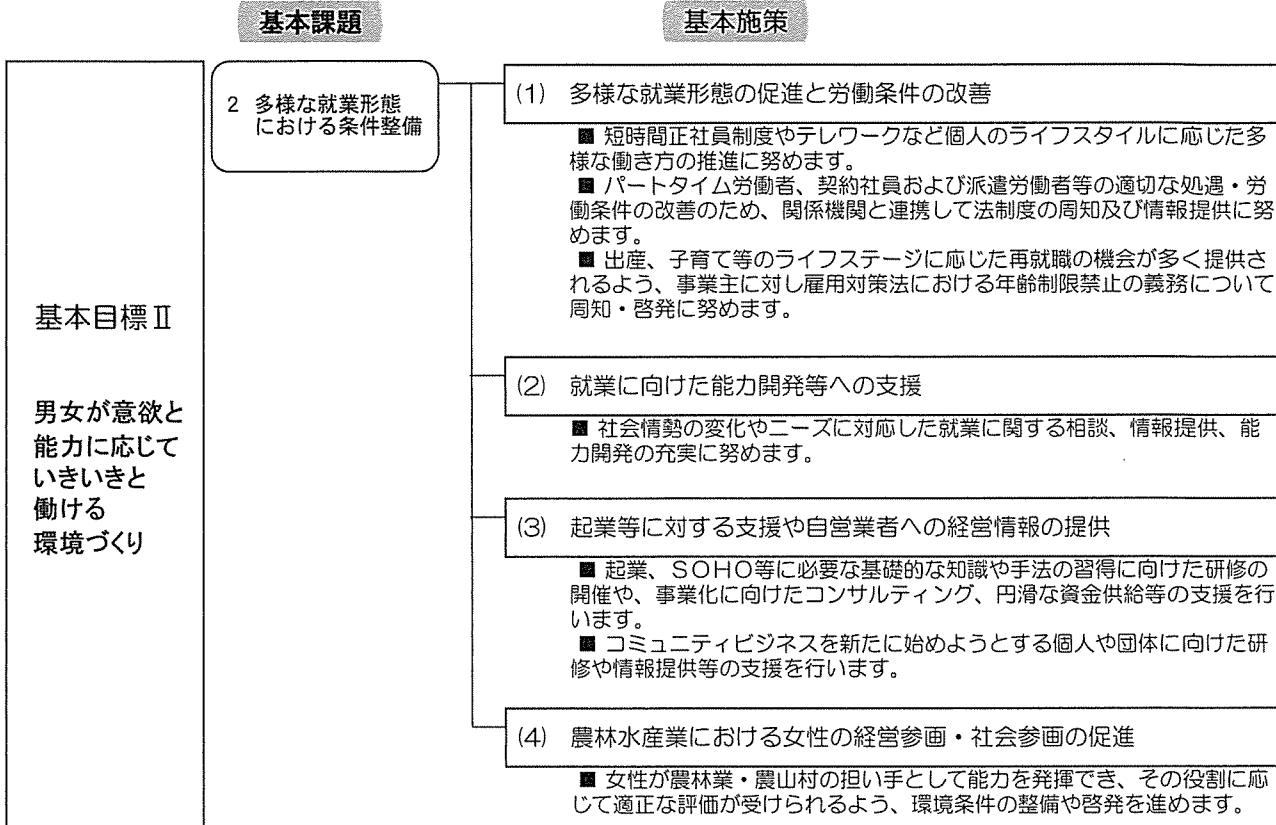
地域社会では...

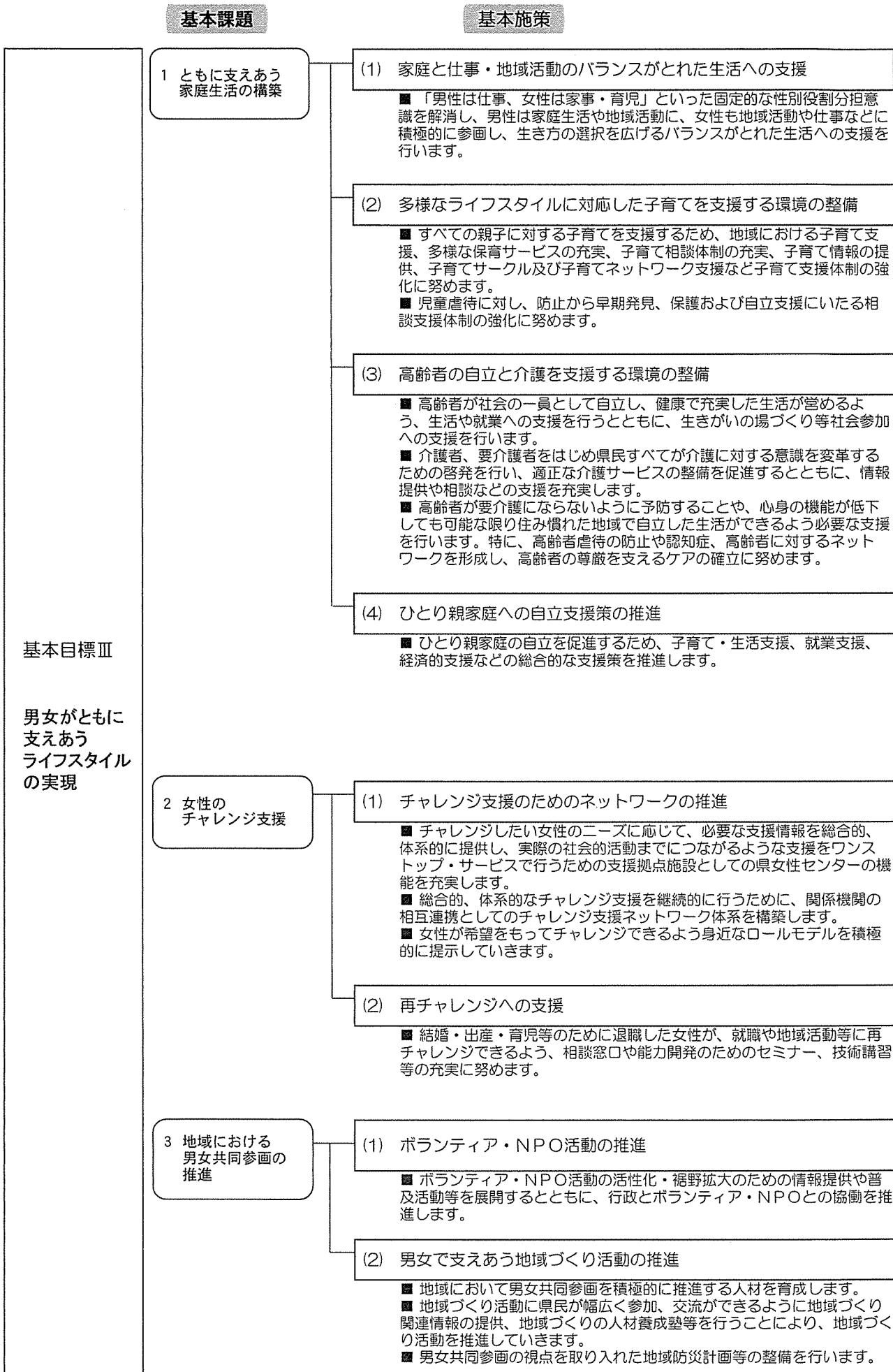
例えば

- 男女がともに自治会、PTAなどの地域活動に参画し、よりよい地域づくりを進めています。
- 多彩な子育て支援を受けて、不安なく楽しく子育てが行われ、子どもたちが健やかにたくましく育っています。

3. 「なら男女GENKIプラン」施策体系







基本課題

基本施策

